

休日診療 津山市医師会 検索

小児救急医療電話相談 ☎#8000 土・日・祝18:00~翌8:00、平日19:00~翌8:00

救急医療案内 ☎23-9910

健康 閩健康増進課 ☎32-2069

元気な子どもを育てるために 内容 とき 時間 乳児健診 13日(火)、14日(水) 13:00 1歳6カ月健診 2日(金)、6日(火)、7日(水) 13:30 3歳児健診 20日(火)、21日(水)、23日(金)

はッピー子育て教室 (ハーフバースデイ記念) とき ところ 28日(水) 13:30~15:00 津山すこやか・こどもセンター

内容 身体測定、情報交換、保育士によるふれあい遊び 対象 第1子の7カ月児 (平成29年7月生まれ) 持ってくるもの 親子(母子)健康手帳、おむつ、ミルクなど

「愛の献血」にご協力を とき ところ 23日(金) 10:00~11:30 12:30~15:30 市役所1階市民ロビー ※400ml 献血のみ受付

高齢者歯科検診

とき ところ 4日(日) 9:00~12:00 津山歯科医療センター (沼)

対象 65歳以上の人 (予約要) 申込先 津山歯科医療センター ☎22-4021

妊婦歯科検診

とき ところ 18日(日) 9:00~12:00 津山歯科医療センター

定員 14人 (予約要: 先着順) 申込先 健康増進課 ☎32-2069

親子歯科教室 子どもを虫歯から守る学習会

とき ところ 18日(日) 9:30~12:00 津山歯科医療センター

対象 未就学児と保護者 (予約要) 申込先 津山歯科医療センター ☎22-4021

相談

相談名 とき ところ 問い合わせ先 育児相談・健康相談 毎週月曜日 10:00~11:30 津山すこやか・こどもセンター 健康増進課 ☎32-2069

※14ページのお知らせにも掲載があります



津山の歴史 あ・ら・か・る・と

創設から110年を迎えた麒麟ビールの歴史は津山出身者の功績が礎に!

日本を代表する酒造会社のひとつ「麒麟麦酒株式会社」の発展の礎を築いた磯野計と米井源治郎という津山出身者をご存じでしょうか。

磯野計は、安政5年(1858年)、津山藩士磯野湊の次男として生まれました。算作麟祥のもとで10歳から英語を学び、明治3年、津山藩の推薦で大学南校(後の東京大学)に入学しました。

その翌年、三菱会社の給費留學生に選ばれ、渡英して商業実務を学び、明治17年に帰国後、横浜で船舶に食料品や雑貨などを納入する輸入販売業を行う明治屋を開業しました。

当時の日本では、外国人は居留地以外の居住が許されておらず、外国籍の会社がビールを居留地以外で販売するためには、日本人の代理店を通さなければなりません。そんな中、香港籍のビール会社であったジャパン・ブルワリー・カンパニー(以下JBC)の役員を務めていたグラバーやタルボットの信頼を得ていた磯野は、JBCから、販売を一手に担う契約を結び明治21年



米井源治郎 磯野計

に、「麒麟ビール」を売り出しました。当時、ビールは高級品で日本では一部のみにしか飲まれていませんでした。磯野は宣伝手段の乏しい時代、政府主催の博覧会でビールの樽の形をしたビアホールを作り、その中でビールを飲ませるなど、斬新な広告戦略を展開し、販売拡大を図っていきました。しかしながら、事業に情熱を注ぐ中、明治30年、急性肺炎により39歳という若さでこの世を去りました。その後、磯野の事業を補佐していた同郷の下高倉村(現在の津山市下高倉)出身の米井源治郎が、磯野の一人娘・菊の後見人になり、2代目社長として、明治屋の経営を担当することになりました。JBCとの一手販売契約も三菱財閥の豊川良平が保証人になることで継続されました。米井は磯野の意思を引き継ぎ、「麒麟ビール」の販売に力を注ぎ、明治40年にはJBCを買収して、麒麟麦酒株式会社を設立し、専務取締役に就任してさらに販売拡大に努めました。

創設から110年を迎えた麒麟麦酒株式会社。その社業発展の礎を築いた郷土の偉人、磯野計と米井源治郎の功績をこの機会に改めて感じてみてはいかがでしょうか。

参考文献 山陽新聞社刊(平成6年)『岡山県歴史人物事典』、株式会社明治屋編・刊(昭和62年)『明治屋百年史』、生島淳(平成16年)『明治・大正期における麒麟麦酒と明治屋の関係について』 ※写真右は「磯野計君伝」、写真左は「高倉で生まれ近代日本の国づくりに貢献した米井源治郎」より転載

図書広報室 ☎32・2029

「情報」を募集しています!

市政へのご意見・広報クイズ 秘書広報室行 津山市役所 708・8501 Eメール kouhou@city.tsuyama.lg.jp ファクス 32-2152 はがき あて先は見本のとおりに書くだけでOK

イラスト・絵手紙 (※希望者には作品を返却します) 絵を描いたはがきに ①氏名とふりがな(ペンネーム可) ②住所 ③年齢(学生は学校名と学年も) ④次のA~Dの記念品を明記して送る

広報クイズ 正解者の中から抽選で5人に当たる!

今月号の特集 子育てするなら〇〇で 〇に入る漢字2文字は?

応募方法 ①答え ②氏名 ③郵便番号・住所 ④感想・ご意見 ⑤次のA~Eの記念品の中から1つを書いて、秘書広報室へ送る

- 記念品 A あば温泉無料入浴券(5枚) B 百々温泉めぐみ荘無料入浴券(5枚) C 津山洋学資料館無料招待券(2枚) D 津山まなびの鉄道館無料入館券(2枚) E 図書カード

締め切り 平成30年2月20日(火)当日消印有効 12月号の正解 まちなか(応募51人、正解50人) 当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。